



く せ ん 薫 泉

学校の目標
 社会の変化に自ら対応でき、豊かな心を持ち、表現力豊かな国際人を目指す。指し次のような子どもを育成する。
 ・よく考え、進んで学習する子ども
 ・いつも元気で、じょうぶな子ども
 ・こころ豊かで、やさしい子ども

「とても大切な自学自習の習慣」

校長 井上光広

学問の さびしさに堪え 炭をつぐ 山口誓子

この俳句は、ご存知の方がほとんどだと思いますが、薫泉は児童も読むこともあると思いますので少し説明しておきます。山口誓子（やまぐちせいし 一九〇一年から一九九四年）は、京都出身の男性の俳人であり、東京帝国大学在学中に東大俳句会に加わり、この俳句を詠みました。その意味は次の通りです。

（意味）学問をすることは、けつして楽しいことばかりではない。自分自身との闘いであり、一人で向き合うものです。その寂しさに耐え、黙々と火鉢に炭を入れるのです。

もちろん小学校の教育では、学ぶ楽しさを味わうことが大切ですが、時にはこの俳句で「さびしさに堪え」と表現されているように、怠けようとする自分自身の弱さに挑み、闘って勝利するかのよう、学問に励むこともあつてよいのではないのでしょうか。様々な問題に対して、苦しみながらも答えを導き出した時の達成感や充実感は、受け身で学ぶ姿勢からは生まれることはありません。本校の教育は、「自学自習」ということも重要視しています。そのためのノートもあるはず。児童の皆さんには、ぜひとも難しい学びへと自分自身を追い込んで、これまでとは違った自分の可能性を開いてもらいたいと願っています。

もうひとつ俳句を紹介します。

いざ子ども 走ありかむ 玉霰（たまあられ）
 松尾芭蕉

（意味）さあ、子どもたちよ、走り回ろう、あられが降ってきましたよ。

なぜこの俳句を紹介したかというと、十一月後半に「マラソンタイム」を実施したばかりですし、十二月二十六日には大田区の全ての小学校が参加する「駅伝大会」があるからです。五、六年生の代表選手が出場する体育行事ですが、選手だけでなく、全校児童で走り回ってほしい十二月です。体力を付けていくことで、はやり病にも勝てる身体となります。校歌の二番の歌詞に「みんな元気によい遊び 体をじょうぶにきたえましよう」ともあります。広い校庭で、元気いっぱい走り回る矢口のよい子たちの姿を見守りたいです。

【お知らせ】

三年三組担任の岩田郷子教諭が入籍され、姓が寒河江に変わりました。よろしくお願いいたします。

健康ってどういうこと？

養護教諭 大東 碧

みなさんは「健康」であることの意味を考えたことがあるでしょうか。「病気や怪我をしていないこと」「元気に過ごせること」など：おそらく身体が病気をしていないことをまず思い浮かべるのではないのでしょうか。WHO（世界保健機関）では「健康とは、単に病気あるいは虚弱ではないというだけでなく、身体的、精神的、社会的に良好な状態である」と定義しています。身体が病気をしていないだけでなく、心にもゆとりがあり、家族や友達との関係もうまくいっているのはじめて「健康」と言えるのです。あなたは健康ですか？

保健室には、怪我や病気だけでなく、毎日様々な理由で児童が来室します。中にはなんとなく来室する児童や、上手く理由を話せない児童もいます。児童たちにとって保健室が、ほっと一息ついて、前に進むためのエネルギーを補給できる場所になれるよう、日々児童と関わっていききたいと思っています。

十二月の生活目標

生活指導部

きれいな教室にしよう
 今年も残りわずかになりました。新年を気持ちよく迎えられるように「身の回りの環境を整えること」を呼びかけます。

道具箱の中の整理や使わなくなった学習用具の持ち帰り、清掃活動にも力を入れて、年末には大掃除を行います。整った環境で学習する心地良さを理解し、次に使う友だちへの心遣いを大切にできる児童を増やしていきます。

ご家庭でも、整理整頓を呼びかけ、新年からの学習準備を整えるよう、声掛けをお願い致します。

また、冬休みの生活については、「よいこの冬休み」を配布いたします。お子さんとよく話し合い、約束を決めて、安全で事故のない楽しい年末・年始をお過ごしください。

十二月の行事予定

- 二日（月）クラブ
- 三日（火）避難訓練
- 五日（木）校外学習（六年）
- 六日（金）児童集会
- 九日（月）全校朝会 クラブ
- 十日（火）なかよし班遊び
- 十二日（木）オリパラ公開授業 講師 末續 慎吾氏
- 十四日（土）学校公開（四時間目は土曜補習）
- 特別時程 やきいも大会（午後）
- 一六日（月）全校朝会
- 一七日（火）エンジョイタイム
- 二〇日（金）なかよし給食
- 二三日（月）全校朝会
- 二四日（火）給食終 大掃除
- 二五日（水）終業式 特別時程
- 二六日（水）冬季休業日始
- 一月七日（火）冬季休業日終
- 八日（水）始業式 書き初め会
- 九日（木）給食始め 書き初め会 計測（二年）
- 十日（金）委員会 計測（二年）
- 十一日（土）特別時程 校内書き初め展開始
 土曜授業日（四時間目は土曜補習）

一年生の窓



1年生
初めてのタブレット



ICTサポーターの三代先生に教えていただきながら、初めてタブレットを使った授業をしました。

最初に、『大切な3つのキーワード』

- ①トン (タップ)
- ②トトン (ダブルタップ)
- ③スー (ドラッグ)

を、言葉と動きで覚えめました。タブレットの持ち運び方や、注意事項を確認したら、いよいよタブレットの電源を入れます。

「青い画面が出た!」

「この画面、家で見ることがあるよ!」

と、さすが二十一世紀!の頼もしい子どもたちです。

自分の学級・名前を画面上で選び、活動スタート!

画面上でクレヨンやペンを選び、カラフルな絵を描いたり、野菜や星のスタンプを押してみたりしていました。

「その色は、どこにあるの?」
「このマークのところだよ。」
「スタンプってどうやってやるの?」
「スタンプならここだよ!」

「こちらが何も言わなくても、自然に友達同士で教え合ったり共有しあったりしながら、思い思いにタブレットに触れることができました。」

あっといふ間の一時間で、「もっとやりたい!」「もっとやりたい!」「次はいつですか。」「早くも次回を楽しみにしているやる気満々の1年生でした。」

矢口文化フェスタ

たくさんのお参観ありがとうございました。日頃の授業で頑張った作品がどれも輝いて見えました。

